

児童の見守り放送を 実施しています!

防災行政無線を活用し、月曜日から金曜日の午後2時40分に、市内全域に見守り放送を行っています。

放送は、I S S推進校である花の木小学校、南小学校から選出された、4人の児童の声で録音しました。児童による「地域の皆さん、いつも見守っていただきありがとうございます。私たちの安全と安心のために、今日も見守りをよろしくお願ひします」など2パターンの内容で、地域の皆さんに下校する児童の見守りをお願ひしています。

下校時間に合わせて、児童への見守りについてご協力をお願ひします。

☎危機管理課

☎22-2206



エネルギーを地域で自給する持続可能な街推進講演会 ～エネルギーの地産地消～

自然エネルギーを活用したさまざまな取り組みが日本各地で始まっています。秩父地域の皆さんと共に自然エネルギーの地産地消、自然エネルギーの未来について一緒に考える講演会を開催します。

と き 3月24日(日)午後2時～4時

と ころ 秩父宮記念市民会館けやきフォーラム

内 容

①「再生可能エネルギーと地域経済～エネルギーの地産地消の具体化を目指して～」

講師 鈴木 悌介氏 (鈴鹿かまぼこグループ代表取締役副社長/エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議代表理事)

②「秩父新電力が創る未来～電力の地産地消 地方創生と地域活性化を促す～」

講師 秩父市長 久喜 邦康氏 (秩父新電力(株)代表取締役)

定 員 300人 (入場無料)

申・問にて (一財)秩父地域地場産業振興センター (☎25-0088) へ

※当日受付も可



皆さんは、ドローンが飛んでいる姿を見たことはありませんか? ドローン=小型無人航空機は、ここ数年で一気に有名になりました。このドローンに関して、日本でも最先端の実験が、秩父市内で繰り返し行われています。先日は、浦山ダムで、国内で2例目となるドローンの完全自律飛行による物流実証実験が行われ、29社ものマスコミが取材にきました。実験は、楽天(株)が中心となり、東京電力ベンチャーズ(株)、(株)ゼンリン、そして秩父市の4者で実施し、ダムサイトからネイチャーランド浦山まで2.6kmの距離を、

市長 久喜 邦康



「和を以て
貴しと為す」

お気軽にお越しください! ふらっと市長室

●4月17日(水)

9:00~10:00 吉田総合支所

11:00~11:30 本庁舎1階

※日程は変更となる場合があります。

☎秘書広報課

☎22-2201

大型の産業用ドローンにバッテリー用品を搭載して、約10分かけて自動配送しました。実験は見事に成功し、国が目指すドローン物流の実現に向けた大きな一歩となりました。

秩父市は、山間部にあり、ドローンの活用は、災害時の対応はもちろん、有害鳥獣対策・森林管理や道路管理・インフラの点検、さらには買い物難民支援など、多くの行政課題を解決できる可能性を秘めています。一方で、ドローンには、落下の危険性や不正行為に使用されるリスクもあります。現在、国がドローンの飛行に関するルール作りを進めています。秩父市として参画し、積極的に情報提供していくことになっています。

ドローンによる自動配送や空飛ぶタクシーなど、映画やSF小説で描かれていたような未来社会の実現が、すぐそこまで到来していることを実感しています。安全を確保しながら、秩父市が先端産業の集積地となるよう、ドローンによるまちづくりを推進していきたいと考えています。